

## 医療標準バーコードラベル印刷システム「かんたんラベル V2.0」を開発し、11 月から販売開始。 Windows 7 対応。

自動認識システム開発のアイニックス株式会社（東京都目黒区大橋 1-6-2 電話 03-5728-7500 代表取締役 平本純也）は、医療標準バーコード印刷システム「かんたんラベル V2.0」を開発し、11 月 23 日より販売します。かんたんラベルは、医薬品、医療材料、医療機器などの医療用バーコードラベルを簡単に作成できる Windows 7 対応のバーコードラベル印刷システムです。高精度なバーコード作成で定評のあるバーコードラベル作成ソフトウェア LabelStar Pro V3.1 とデータベースに MS-Access 2010 を使用することにより、低価格を実現しました。

医薬品のバーコード表示は、調剤単位、販売単位、元梱包単位に規定され、調剤単位と販売単位の商品コードは、GS1 Databar Limited または GS1 Databar Stacked で表示し、有効期限とロット番号は、必要に応じて合成シンボル CC-A で表示することになっています。また、元梱包単位は、商品コード、有効期限、ロット番号を GS1-128 で表示します。

医療機器と医療材料のバーコード表示については、原則的に GS1-128 を使用し、表示エリアが少ない場合は、GS1 Databar Limited または GS1 Databar Stacked を使用します。平成 20 年 3 月、医療機器等へのバーコード表示の実施について、厚生労働省医政局経済課は、平成 23 年 3 月以降出荷のすべて医療機器について表示ガイドラインにしたがったバーコード表示をするよう通達を発し、バーコード表示対応が急務となっています。

かんたんラベル V2.0 は、医薬品や医療機器のバーコード表示ガイドラインにしたがったバーコードラベルを簡単に発行できます。標準の印刷項目は、商品コード（GTIN）、有効期限、数量、ロット番号またはシリアル番号であり、最大 10 個まで自由なデータをラベルに表示できます。印刷は、データを選択して印刷し、品番、印刷枚数、印刷日時による印刷履歴管理により、追加印刷も容易です。更に、印刷履歴を CSV 形式でエクスポートすることもできます。

ラベルデザインは、標準テンプレートを参考にお客様で簡単に作成や変更が可能です。また、「JAN コード」と「商品名」を関連づける商品マスタ機能を搭載していますので、「JAN コード」と「梱包インジケータ」を入力するだけで「商品名」が表示されます。従来、プレビューはデザイン画面のみでしたが、バージョン 2.0 から印刷プレビューができるようになりました。

かんたんラベル V2.0 はオープン価格ですが、MS-Access 2010、LabelStar Pro V3.1 をセットにして 参考価格は 348,000 円（税別）です。本製品は、直販または代理店を経由して、医薬品、医療材料、医療機器メーカーに販売し、初年度 100 システムの販売を計画しています。



メインメニュー画面



データ項目設定画面




医療材料ラベルの例



医薬品ラベルの例

## ラベルサンプル

<p><b>特生物</b></p> <p>製品 ABC 注 20mg/1ml          製造番号 12345ABCD          使用期限 2005 年 1 月          (17)050100(10)12345ABCD            (01)04912345678904</p>
---

商品名	カテーテル ABC
有効期限	2010.10.30
数量	10
ロット番号	1234ABCD
滅菌年月日	2008.10.10
 (01)24912345678908(17)101030(10)1234ABCD	